



# ファミリーコンサート ～オーケストラで聴くジブリ音楽～



スタジオジブリのアニメ映画音楽を、木村 弓、井上あずみ、本名陽子が歌い、16名編成のN響団友オーケストラが奏でます。ご家族お揃いでお楽しみください。



## N響団友オーケストラ プロフィール

NHK交響楽団団友により1982年に組織され運営されているのがN響団友オーケストラです。結成以来数多くの演奏活動を全国的に行っています。青少年の音楽教育のための演奏をはじめ、一般のコンサート・オペラ・バレエ・ボランティア演奏等に、小編成アンサンブルから大編成のフルオーケストラまで、広範囲のプログラムで好評を博しています。出演メンバーは団友、N響現役メンバーを中心とし、他の優秀なプレイヤーによって編成されています。

N響団友とは、NHK交響楽団に永年在籍して定年退職した者、10年以上コンサートマスターとして在籍した者、及び特に功績を認められた者が、N響から団友という名称で処遇されています。

一般のオーケストラと違い、レパートリーも多く、どんな楽曲でも安心して聴けるアレンジの確かさと、テクニックの持ち主です。

## 編成

- 第一ヴァイオリン
- 第二ヴァイオリン
- ビオラ
- チェロ
- コントラバス
- フルート
- オーボエ
- クラリネット
- ファゴット
- ホルン
- パーカッション
- ピアノ
- その他

## 木村 弓

(きむら・ゆみ)



神戸女学院から16歳で単身渡米。米カリフォルニア州立大学にてピアノを専攻。1988年に竖琴ライアーに出会い、独自のスタイルの弾き語りを確立。2001年、宮崎駿監督作品「千と千尋の神隠し」の主題歌「いつも何度でも」を作曲して歌い、第43回日本レコード大賞金賞、第25回日本アカデミー賞主題歌賞受賞、他を受賞。2004年の「ハウルの動く城」でも、アルバム「流星」(2003年)に詩人・谷川俊太郎氏と共作し収録した「世界の約束」が主題歌に起用される。以後ライアーの弾き語りにとどまらず、様々な形態でコンサート活動を続けている。これまでに7枚のアルバムを徳間ジャパンコミュニケーションズよりリリース。

## 井上 あずみ

(いのうえ・あずみ)



'83 デビュー。'86 スタジオジブリ作品【天空の城ラピュタ】エンディング「君をのせて」に抜擢され一躍注目を集める。続く【となりのトトロ】では主題歌「さんぽ」となりのトトロ」を歌唱、【魔女の宅急便】では「めぐる季節」「魔法のめくもり」などメインテーマの歌唱でヴォーカルアルバムに参加し、スタジオジブリ初期作品になくはならない歌声として高い評価を受ける。毎年全国各地で100箇所近く開催されるファミリーコンサートを中心に活躍中。海外からのオファーも多く、フランス、ロシア、イタリア、イギリス、タイ、台湾、香港など各地のフェスに出演。2015年12月～2016年1月には中国全土10箇所のホール単独ツアーも成功させた。

## 本名 陽子

(ほんな・ようこ)



4歳から子役として活躍。1991年「おもひでぼろぼろ」の岡島タエ子(小5)役で声優デビュー。1995年「耳をすませば」では月島雫役で主演し、主題歌「カントリー・ロード」も担当。他に「猫の恩返し」「アズールとアスマール」などジブリとは関わりが深い。主な出演作に「ふたりはプリキュア」(美墨なぎさ/キュアブラック)、「機動戦士ガンダム00」(スメラギ・李・ノリエガ)、映画「アメイジング・スパイダーマン」(グウェン)、「24リブ・アナザー・ディ」(ケイト)、「スーツ」(カトリーナ)、「ハンドメイド・テイル/侍女の物語」(オブフレッド)、「ジーニアス:ピカソ」(フランソワーズ)など多数。